

GA4・Googleタグマネージャー 設定サービス



2023年7月ユニバーサルアナリティクス終了が決定

ユニバーサルアナリティクスのサービスが終了します

Webサイトのアクセス解析ツールである「Google ユニバーサルアナリティクス」が2023年7月でサービスを終了することになりました。

<どうなるの？>

- 2023年7月以降、ユニバーサルアナリティクスでの計測ができなくなります
- 2024年1月までは、管理画面にアクセスは可能ですが以降はデータが閲覧できなくなります
- 2022年7月までにGA4に移管しないと年度比較ができなくなります

ユニバーサルアナリティクスからGA4へ

新しいGoogle Analytics 4 (GA4) がリリースされました

①ユーザー中心の測定へ

ユニバーサルアナリティクスはパソコンやスマホ等のブラウザ単位のデータ計測でした。

しかし、現代ではパソコン、スマホ、タブレットなど、一人のユーザーが複数のデバイスでWebサイト閲覧をおこなうライフスタイルが定着したことで、従来型のブラウザ単位の計測は時代に合わなくなってきました。

そこで異なるデバイスからのアクセスでも同一ユーザーとして計測できる設計に見直され、ユーザー中心の測定に変更になりました。

②ユーザーのプライバシーへ配慮した設計へ

GA4は「プライバシーを中核に設計している」と明言されています。

日本国内よりもプライバシー保護が厳しい英語圏の動向を考慮すると必然ともいえる設計でしょう。GA4を利用するWeb担当者とユーザー双方が期待する、プライバシー保護の取り組みに対応した変更です。

大きな変更点①

計測ポリシー

	ユニバーサルアナリティクス (UA)	Googleアナリティクス4 (GA4)
計測方法	セッション	ユーザー
計測単位	ページ	イベント

GA4での計測方法が『ユーザー』となったことになり、セッションの計測がなくなりました。

計測単位もイベントとなり、さまざまな計測に対応できるようになりました。

<GA4のイベントとは？>

ユーザーが起こした操作・行動のことをGA4では「イベント」として計測します。

ユーザーが行った、クリック、スクロール、PDFダウンロード、フォームの送信、動画の再生など、さまざまなイベントを計測することができます。

※ユニバーサルアナリティクスでもイベント計測機能はありましたが、より強化されました。

大きな変更点②

計測期間

	ユニバーサルアナリティクス (UA)	Googleアナリティクス4 (GA4)
データ保持期間(デフォルト)	14ヶ月	2ヶ月
最大データ保持期間	50ヶ月	14ヶ月

データの保持期間はデフォルトで2ヶ月。

設定を変更することで14ヶ月に延長できます。

また、保持期間は最大で14ヶ月になるため、それ以降のデータは閲覧不可となります。

これも、個人情報保持に関するポリシーに対応するための変更です。

大きな変更点③

新たな指標『エンゲージメント』

Google Analytics 4 (GA4) では、「エンゲージメント」と呼ばれる新しい指標を追加し、Webサイトまたはアプリとのエンゲージメントを測定するための標準的な方法を提供しています。

例えば、「ページビュー」「スクロール」「リンクへのクリック」等のWebサイト上でのアクションがエンゲージメントとして定義されています。

エンゲージメント数	サイト訪問後10秒以上経過 or コンバージョンイベント発生 or ページ閲覧が2件以上
エンゲージメント率	$\text{エンゲージのあったセッション数} \div \text{セッション} \times 100\%$
scroll	ページの最下部(90%以上)までスクロールされた回数
click	リンクをクリックした数

大きな変更点④

GA4になくなってしまった機能・指標

ページビュー数	表示回数に変更
ページ／セッション	一人あたりの平均閲覧ページ数(ページビュー数÷セッション)
直帰率	そのページしか閲覧せずに帰ったセッションの割合
ページの価値	そのページの1回あたりの価値を費用換算した数字
コンバージョン率	サイトに訪問した「セッション」に愛する「コンバージョン数」の割合

その他の主な変更点

	ユニバーサルアナリティクス (UA)	Googleアナリティクス4 (GA4)
アプリの計測	×	○
YouTube連携	×	○
カスタムレポート	○	代替レポート
ビュー単位の計測	○	×
Big Queryとの連携	×	○
Google Serch Consoleとの連携	○	データストリームにて連携
AMPの計測 (Accelerated Mobile Pages)	○	×
30分以上操作しないときのセッション	切れる (1分～4時間で変更可能)	切れる (5分～7時間55分まで 5分単位で変更可能)
流入元が変わったときのセッション	切れる	切れない
日をまたいだときのセッション	切れる	切れない

設定と料金

GA4設定の流れ

1. GA4プロパティの発行
2. Googleタグマネージャーのテナント発行(発行済みの場合は管理者に追加)
3. Googleタグマネージャーのソースコードを全てのページに貼り付け
4. 各種設定(コンバージョン、広告パラメーター、IP除外設定等)
5. 計測の確認 ※リアルタイム計測にてチェックします
6. お客様のGoogleアカウントを管理者として追加
7. 設置完了

※お客様がデータを閲覧するための Googleアカウントは、お客様にてご用意いただいております。

設定料金

Analyticsに詳しいスタッフが責任をもって設定します

GA4+タグマネージャー設定費用

30,000円(1サイト)

制作管理費

15,000円

GA4基本設定

- トラッキングコード発行
- ページに貼りつけ
- 除外IP
- データ保持期間を14ヶ月へ変更
- クロスドメイン設定
- ユーザー追加(クライアントを管理者で追加)
- 計測したいイベントの設定
- コンバージョン設定
- google広告(広告アカウントの連携)

タグマネージャー設定

- アカウント作成
- コンテナ作成
- 基本設定
- ユーザー追加(クライアントのアカウントを管理者で追加)

よくある質問

Q. 保証期間はありますか？

- A) 設置後、1ヶ月は保証期間として無償にて対応させていただきます。

Q. タグマネージャーは既に入っている場合

- A) 弊社で設定したタグマネージャーが入っている場合、設定料金が10,000円お安くなります

Q. サイトが2つあるのですが...

- A) 2サイト分(30,000円×2+制作管理費)となり、75,000円の費用がかかります

Q. 別途費用がかかる場合を教えてください

- A) GA4では細かな設定が可能です。
- ・仮想ページビュー
 - ・eコマーストラッキング
 - ・コンテンツグルーピング
 - ・Big Queryとの連携
- などは別途設定費用がかかります。
詳しくは担当にご確認ください。

Q. 今までのデータは取っておけますか？

- A) ユニバーサルアナリティクスの管理画面からデータをエクスポートしてください。
弊社にてレポートを作成することも可能です。

Google アナリティクス4 カスタマイズレポート

Google アナリティクス4 カスタムレポート

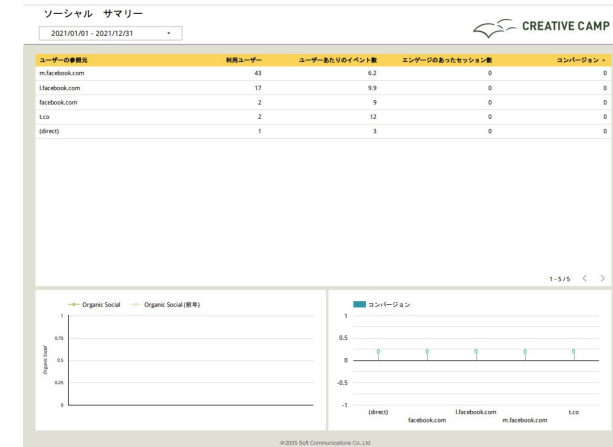
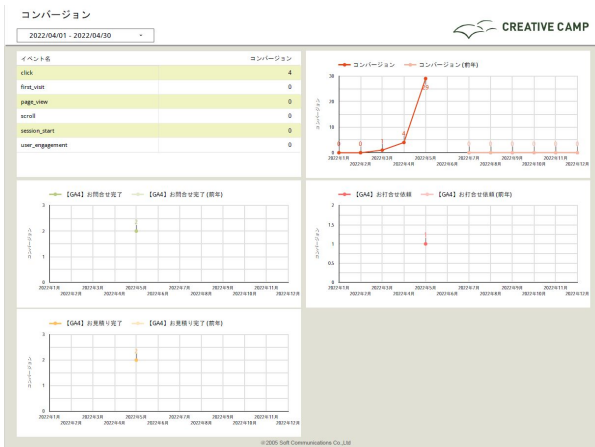
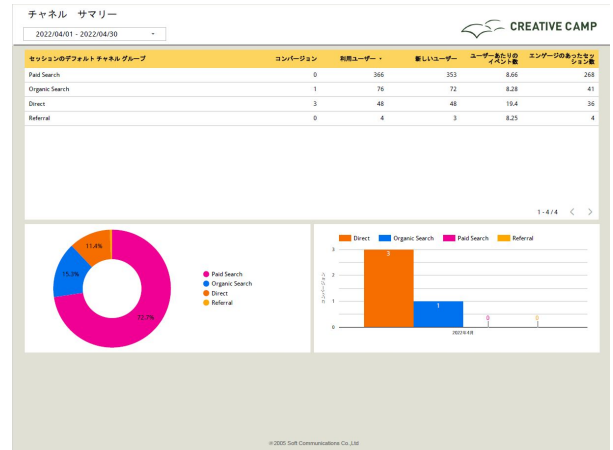
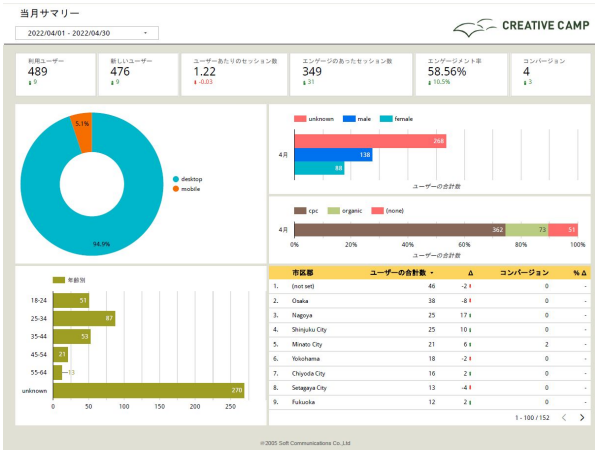
Google アナリティクス専用のレポートの作成を行います
当月の状況、昨年との比較など、直感的に確認できるレポートです。

『Report EYE (GA4)』の特徴

- GA4のデータを月ごと、年ごとに分析
- グラフとデータが一目でわかるカスタムレポート
- 毎月月初にPDFで配信
- Googleデータポータルと連動しているの
いつでも最新の情報を閲覧可能



レポートイメージ



※デザインや指標などは変更になる場合がございます。

Report EYE for GA4 料金

初期費用	40,000円(GA4設定をご依頼のお客様は無料)
レポート費用	10,000円／月

※ご契約期間は6ヶ月～となります

※レポートEYE(UA)ご契約のお客様は無償にてGA4に切り替えさせていただきます

レポートの内容

- ユーザーの推移
- チャンネルごとのデータ
- ソーシャルデータ
- 閲覧ページ
- 男女・年齢別
- 地域分析
- ユーザー環境

- エンゲージメント
- コンバージョン
- 月次集計
- 年間集計

付加内容

- データポータルでのリアルタイム閲覧
- 毎月のPDFデータ配信

お問い合わせ先

ありがとうございました。
ご不明点ございましたら、担当までご連絡下さい。

ソフトコミュニケーションズ株式会社

contact@sofcom.co.jp

〒160-0022

東京都新宿区新宿 1-8-1 大橋御苑駅ビル 3F

TEL:03-6233-7775 FAX:03-6233-7776

URL <https://www.sofcom.co.jp/>

